

第43回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 次第

日時 令和3年8月25日(水)

17時00分～18時30分

会場 庁議室

1 開会

2 議事

新型コロナウイルス感染症 現状の分析・評価と今後の対応

3 閉会

配布資料一覧

- 1 出席者名簿
- 2 ご議論いただきたいポイント
- 3 配席図
- 4 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議設置要綱
- 5 説明資料1 PCR検査等の現状
- 6 説明資料2 陽性率の推移
- 7 説明資料3 陽性者数と退院・療養終了者数の推移
- 8 説明資料4 病床使用率の推移
- 9 説明資料5 年齢別内訳
- 10 説明資料6 感染経路内訳（発表日ベース）
- 11 説明資料7 人口10万人あたりの新規陽性者数等（1週間ごと）
- 12 説明資料8 ステージ指標の推移について
- 13 説明資料9 発症日別分析等

- 14 説明資料 10 変異株について
- 15 説明資料 11 ワクチン接種状況について
- 16 説明資料 12 埼玉県における抗体カクテル療法の運用について（実施状況）
- 17 説明資料 13 今後の新規陽性者数の見込みについて
- 18 説明資料 14 社会福祉施設の感染状況
- 19 説明資料 15 人流の状況について
- 20 説明資料 16 夏季休業終了後の県立学校の対応（緊急事態宣言期間中）

埼玉県新型コロナウイルス専門家会議出席者名簿

【委員（敬称略 五十音順）】

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長（WEB 参加）
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授（WEB 参加）
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会 会長（WEB 参加）
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長（WEB 参加）
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授（WEB 参加）
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB 参加）
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長（WEB 参加）
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター 教授（WEB 参加）
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会 会長（WEB 参加）

【県側参加者】

大野 元裕	知事
高田 直芳	教育長（WEB 参加）
安藤 宏	危機管理防災部長（WEB 参加）
山崎 達也	福祉部長（WEB 参加）
関本 建二	保健医療部長
星 永進	保健医療部 参事
本多 麻夫	保健医療部 参事
板東 博之	産業労働部長（WEB 参加）
岸本 剛	衛生研究所 副所長

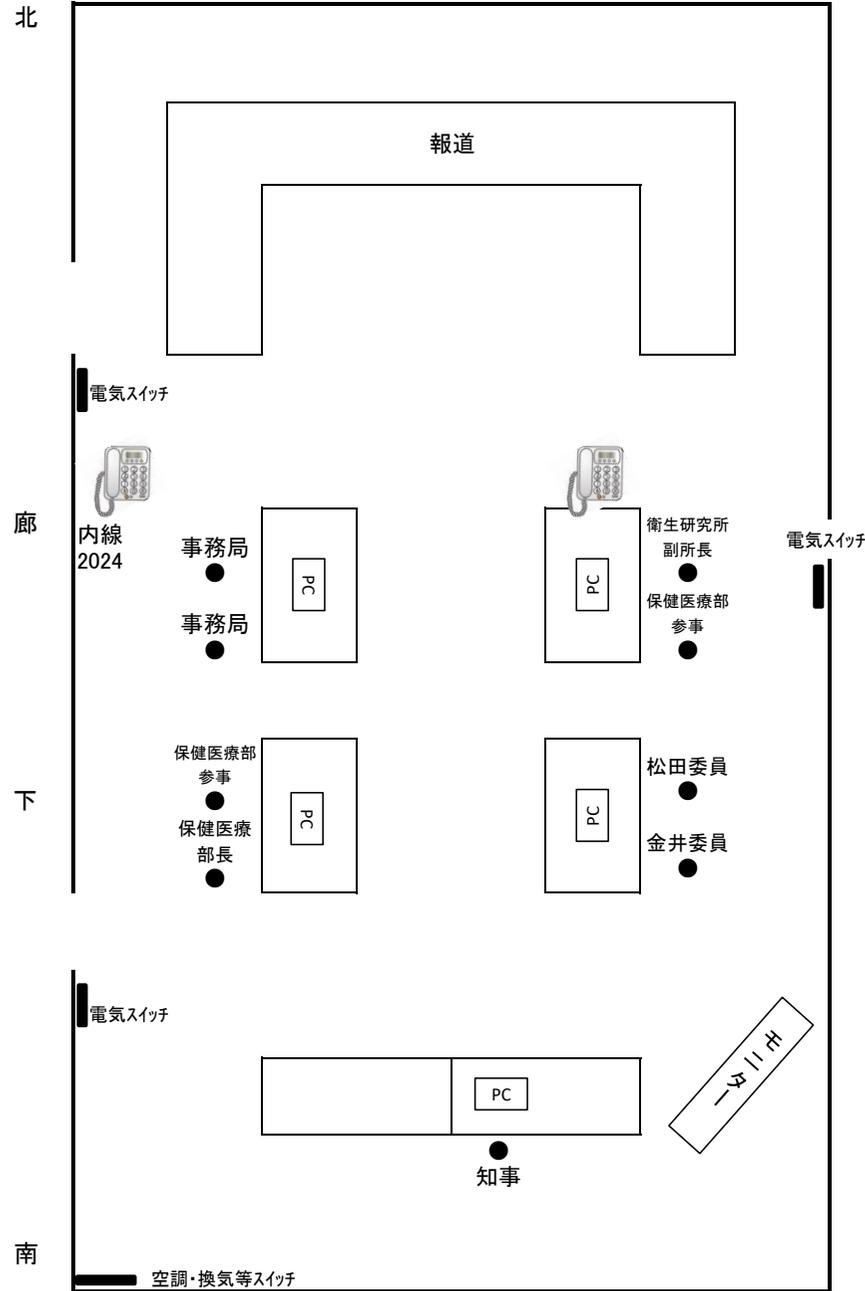
ご議論いただきたいポイント

埼玉県現状分析・評価を踏まえた今後の対応について

ア 現状の分析・評価

イ 夏季休業終了後の県立学校の対応について

庁議室配席図



埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱

(目的)

第1条 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等を踏まえ、本県の実情に合った対策を検討するために、県内外の専門家からなる「埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議」(以下「専門家会議」という。)を設置する。

(項目)

第2条 専門家会議は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に関する県の医療体制に関すること
- (2) 今後取り組むべき感染拡大防止策に関すること
- (3) その他必要とする項目に関すること

(組織)

第3条 専門家会議は、別表1、2に掲げるメンバーをもって構成する。

2 主宰は知事が行う。

3 主宰に事故あるとき又は主宰が欠けたときは、主宰があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(会議)

第4条 専門家会議は主宰が招集し、意見を聴く項目を提示し、会の進行を行う。

2 新型コロナウイルス感染症特別措置法に基づく措置等、感染拡大防止策のうち、県内経済に重大な影響を及ぼす項目に対する意見を聴取する場合には、別表1に加え別表2のメンバーを招集し会議を開催する。

(会議の公開・非公開)

第5条 専門家会議は原則非公開とする。

(事務局)

第6条 専門家会議の庶務は、保健医療部保健医療政策課において処理する。ただし、別表2のメンバーに係る庶務は、産業労働部産業労働政策課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、主宰が別に定める。

附則

この要綱は、令和2年3月2日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年1月27日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年4月8日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年4月30日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年5月31日から施行する。

別表 1 (第 3 条関係) (五十音順)

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授 ＜内科学（感染症・呼吸器）＞
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授 ＜医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野＞ 感染症看護専門看護師
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター教授 ＜感染症科・感染制御科＞

別表2（第3条関係）（五十音順）

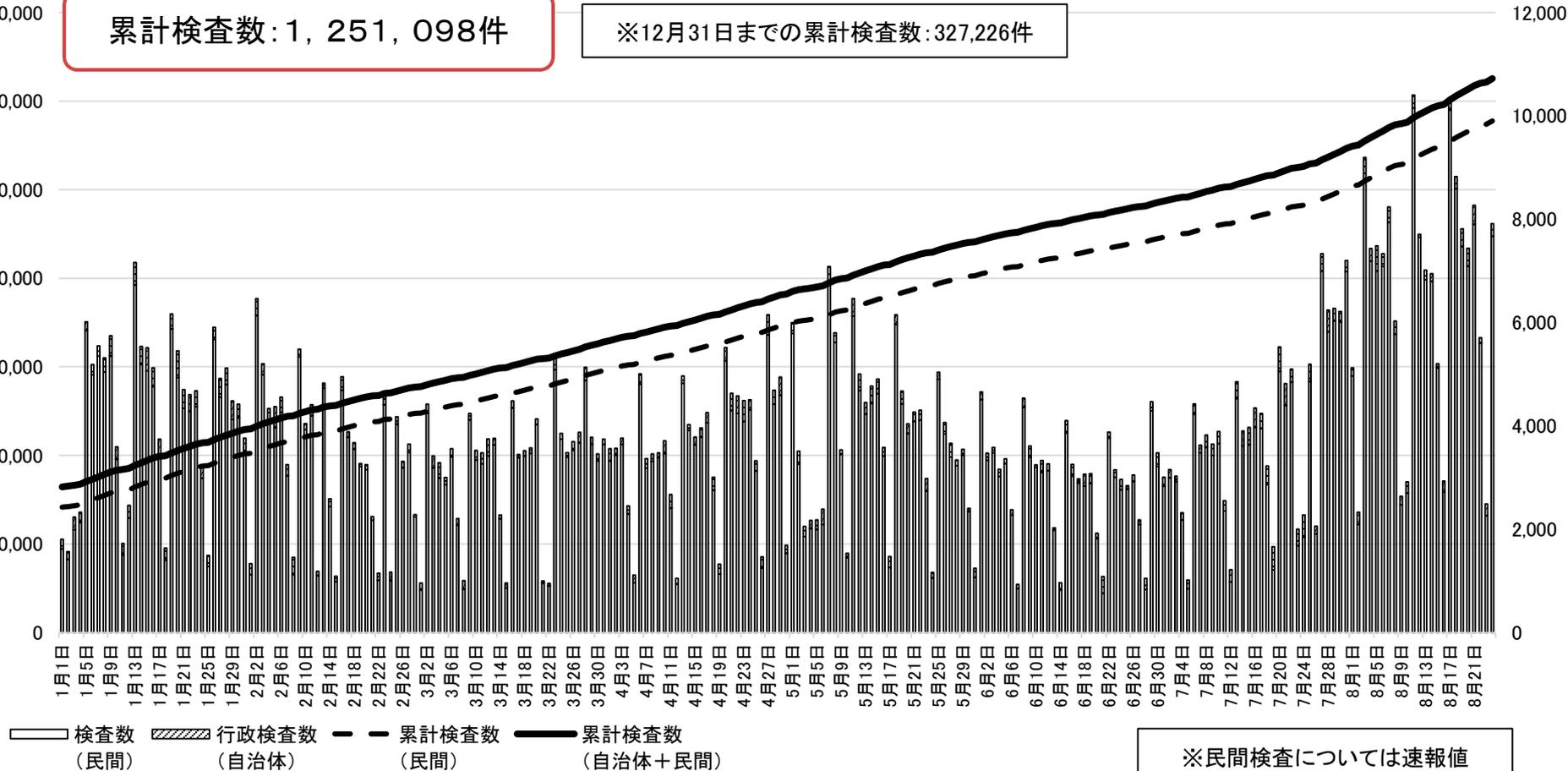
池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会会長
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会会長
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会会長
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会会長

PCR検査等の現状

資料 1

累計検査数: 1, 251, 098件

※12月31日までの累計検査数: 327,226件

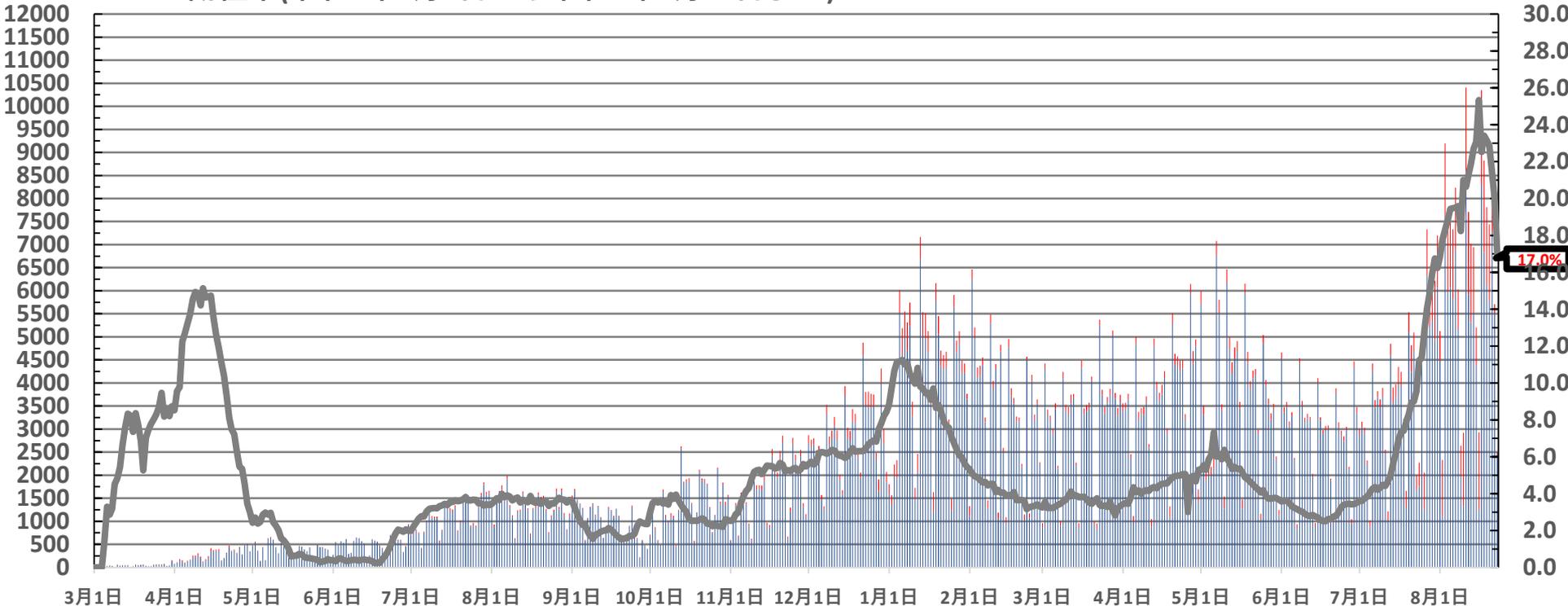


陽性率の推移

資料 2

陽性率(令和2年3月1日から令和3年8月23日まで)

■ 陰性 ■ 陽性 — 移動平均



※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。

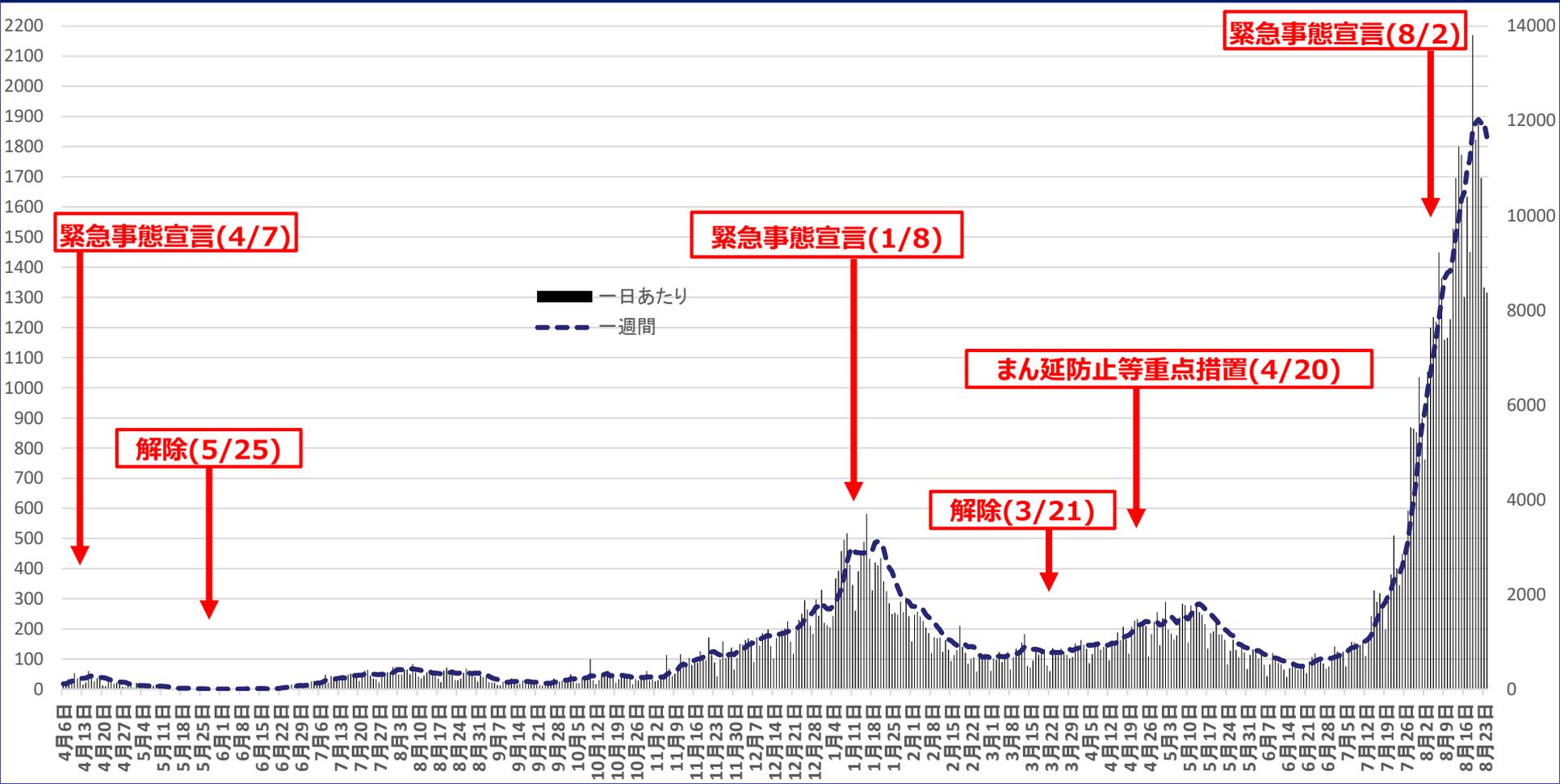
「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。

※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合がある。

※陰性確認のための検査は含まれていない。

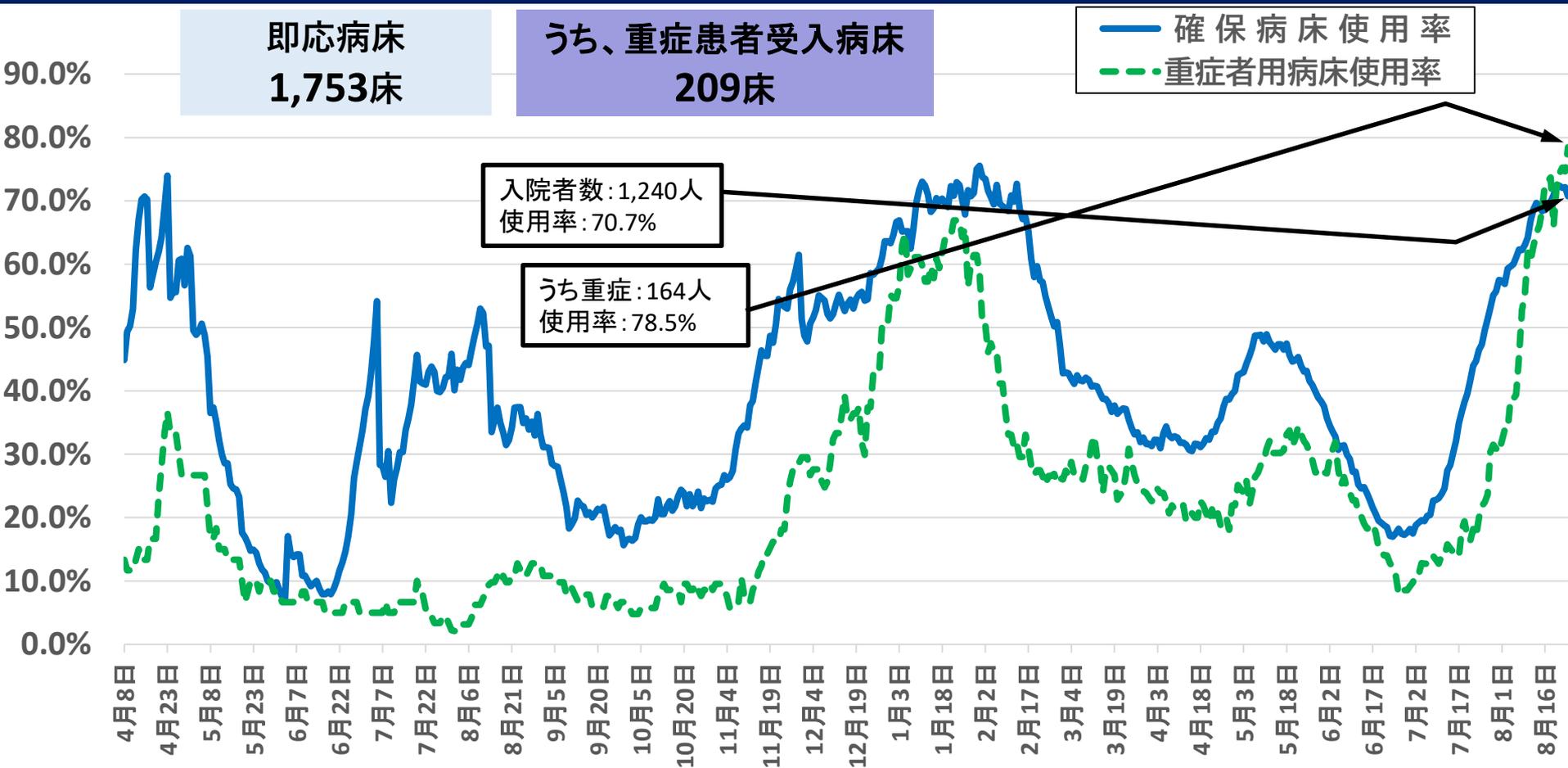
陽性者数の推移(日別)

資料 3



病床使用率の推移

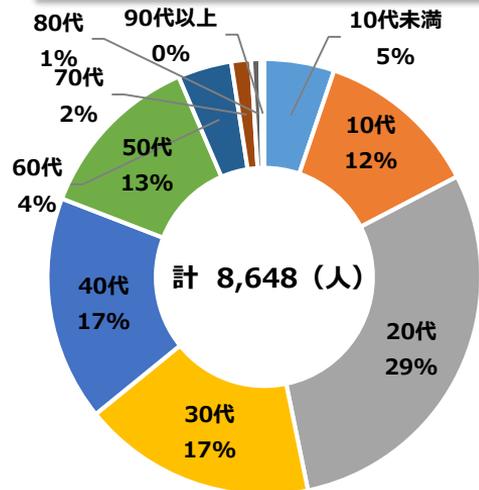
資料 4



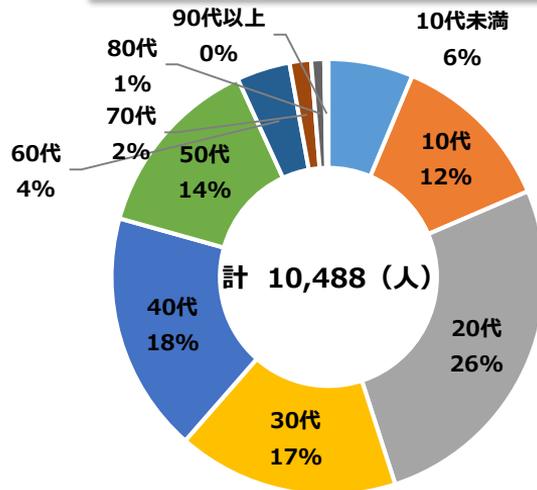
3週間の発生動向について(年齢別)

資料5

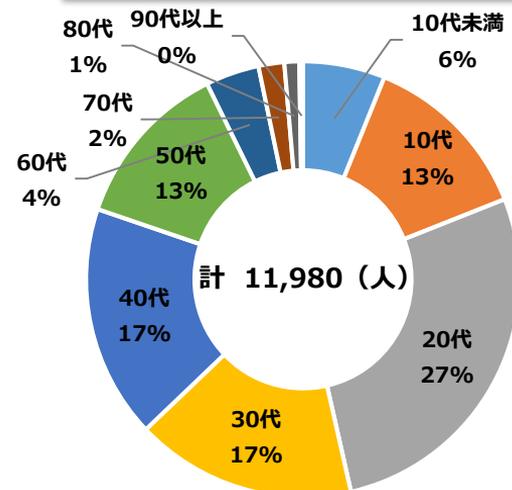
①8月3日～8月9日



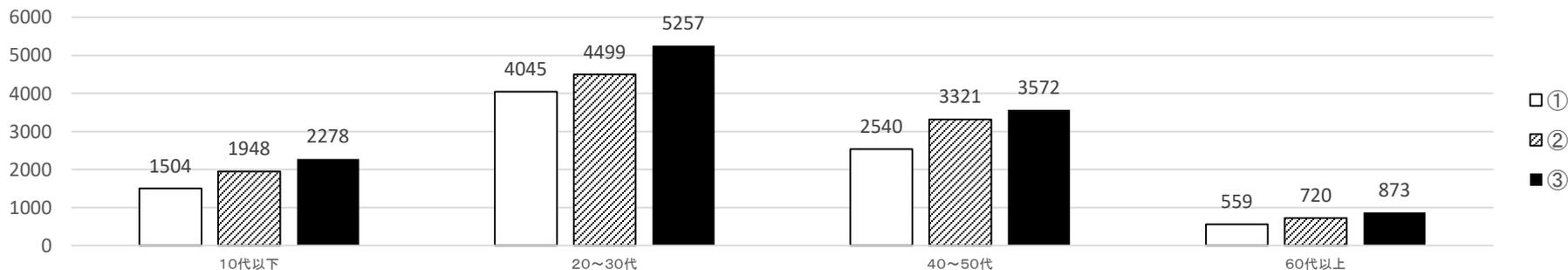
②8月10日～8月16日



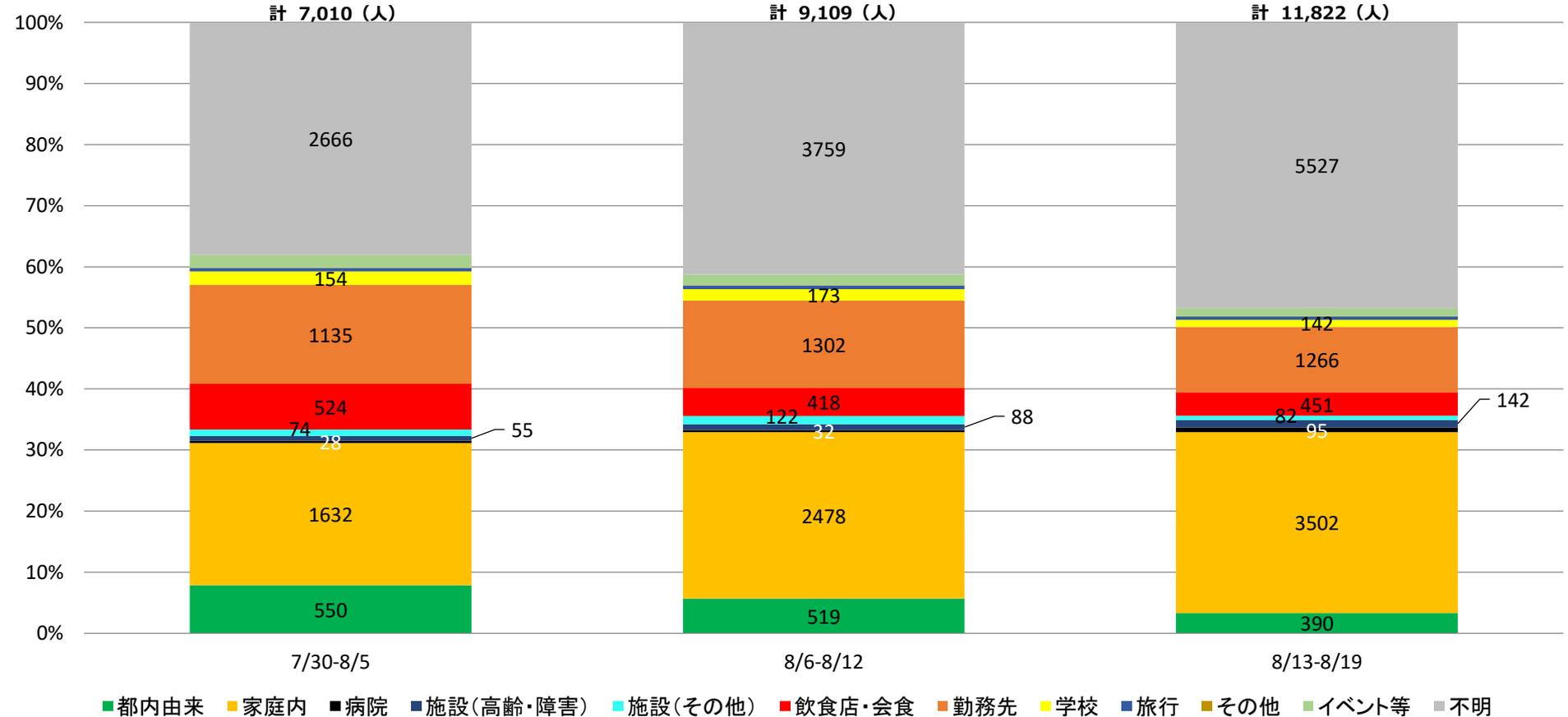
③8月17日～8月23日



実数



感染経路推移【1週間ごと・構成比】(発表日ベース) 資料6



※以下の理由で7月末より感染経路「不明」の割合が増加している。

- ①積極的疫学調査の縮小、重点化
- ②さいたま市、越谷市発表分の詳細情報が未達のため

人口10万人あたりの新規陽性者数(1週間ごと)

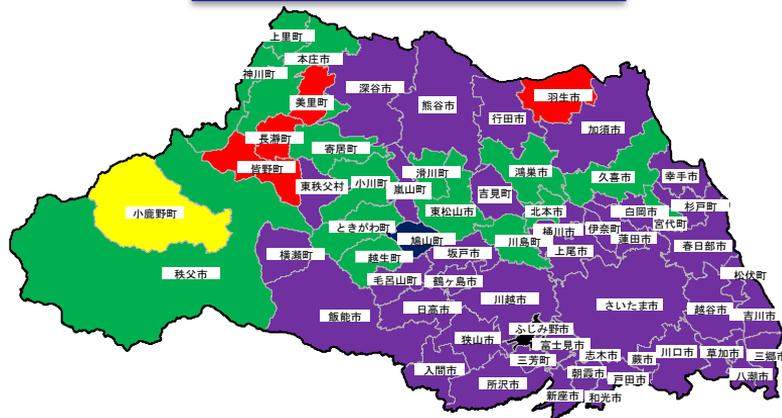
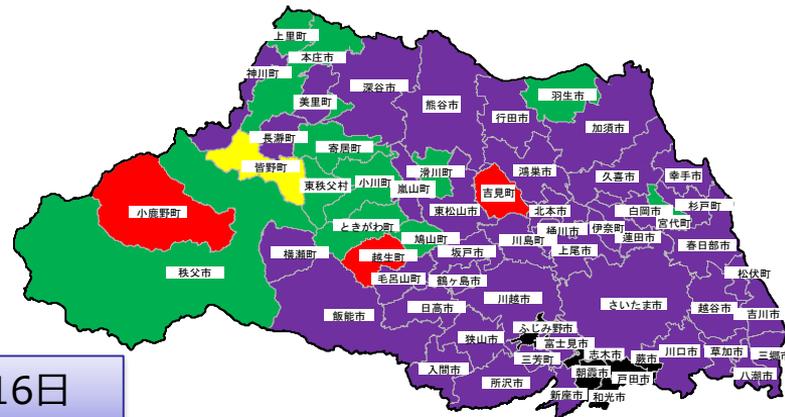
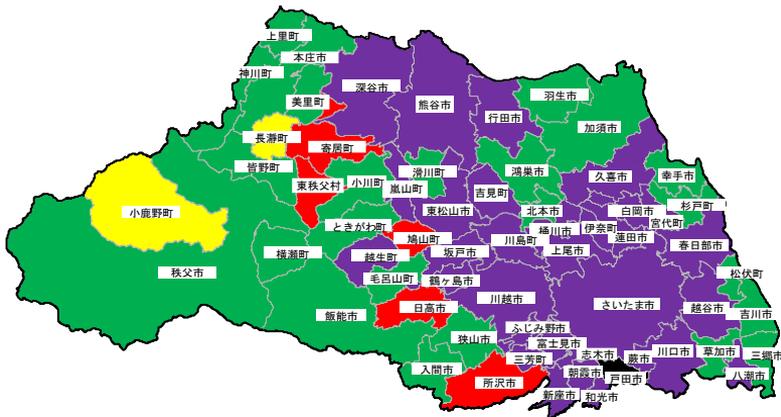
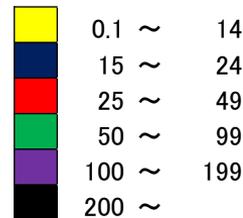
資料7

8月3日～8月9日

8月17日～8月23日

8月10日～8月16日

(人口10万人あたりの人数)



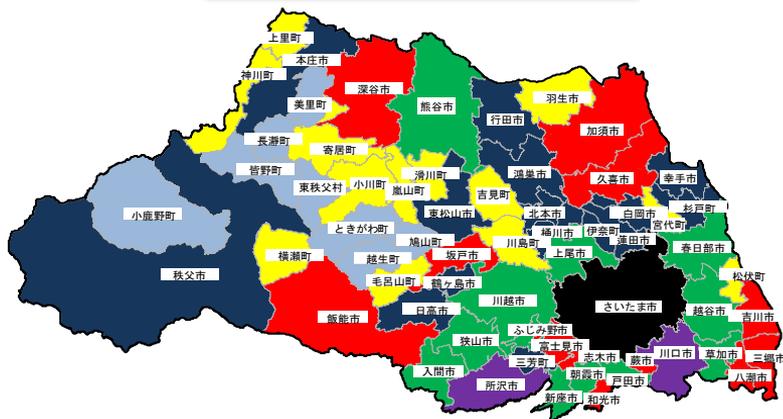
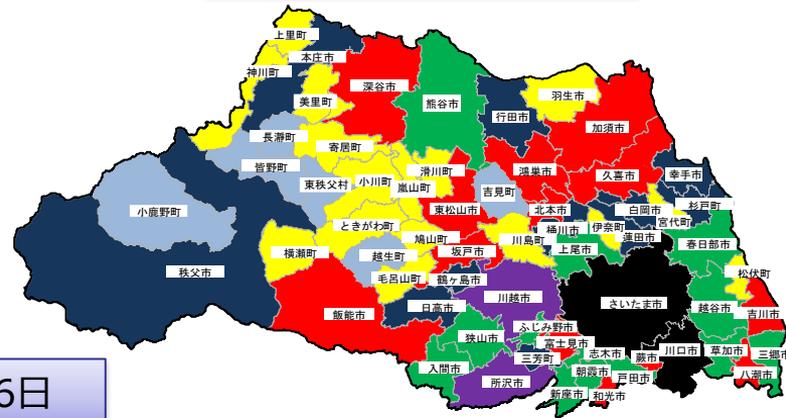
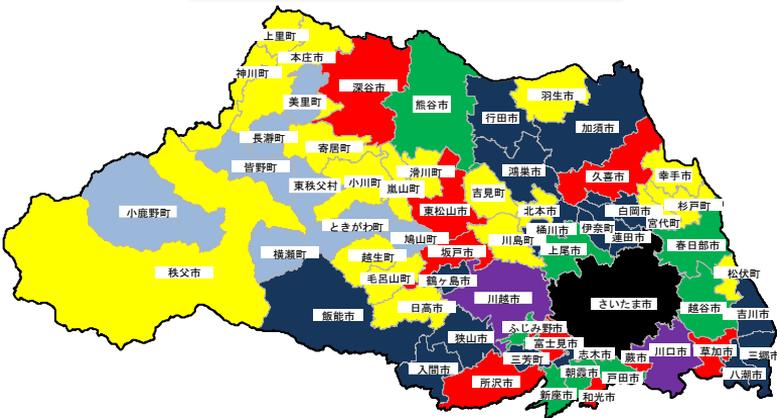
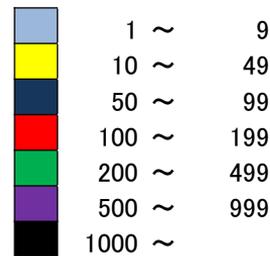
市町村別新規陽性者数(1週間ごと)

8月3日～8月9日

8月17日～8月23日

8月10日～8月16日

(新規陽性者数)



埼玉県の感染動向の推移について(ステージ指標)

資料 8

	ステージⅢ指標 (ステージⅣ指標)	8月10日	8月17日	8月24日
病床全体使用率	確保病床の使用率20%以上 (50%以上)	64.2% (1,082/1,685)	69.6% (1,188/1,707)	70.7% (1,240/1,753)
入院率	40%以下 (25%以下)	- (1,082/-)	- (1,188/-)	- (1,290/-)
重症病床占有率	確保病床の使用率20%以上 (50%以上)	61.8% (102/165)	73.1% (125/171)	78.5% (164/209)
療養者数	人口10万人当たりの 全療養者数20人以上 (30人以上)	- (-)	- (-)	- (-)
PCR検査陽性率 (※ 1 週間の平均)	5% (10%)	21.0%	22.5%	17.0% ※8月23日の数値
新規報告数	15人/10万人/週以上 (25人以上)	119.4人 (8,762人)	149.3人 (10,957人)	158.9人 (11,663人)
感染経路不明割合	50%	54.2%	52.5%	52.9%
※参考 実効再生産数	※計算式 =(直近7日間の新規陽性者数/その前 の7日間の新規陽性者数)^(5日※/7 日)※平均世代時間を5日と仮定	1.261	1.173	1.046

ステージ指標1都3県比較（0824時点）

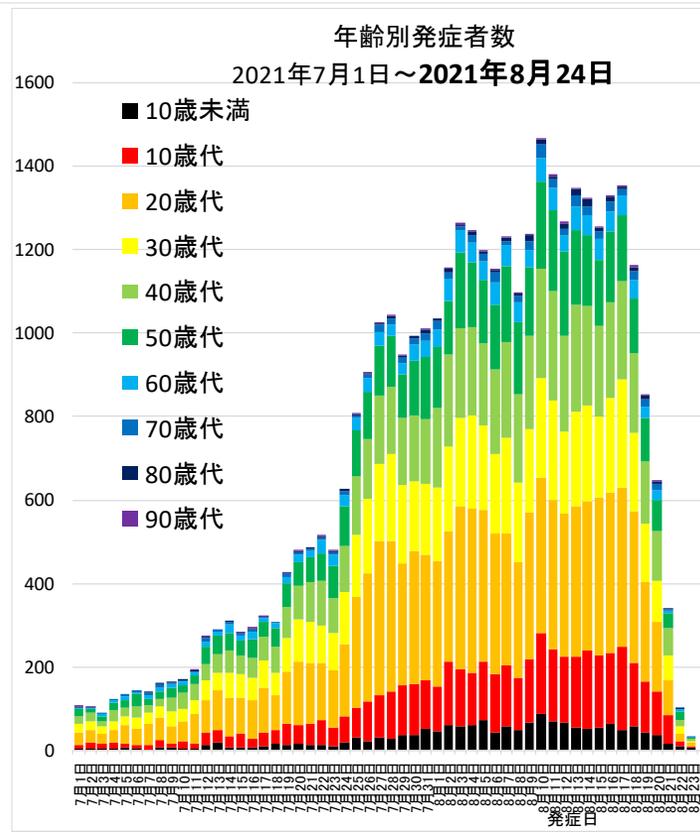
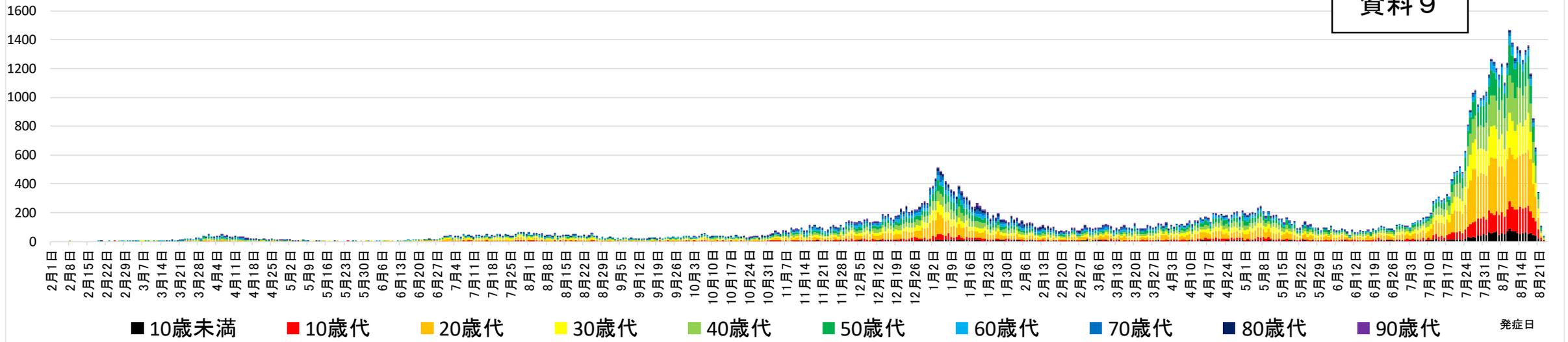
資料8-1

	医療提供体制などの負荷			療養者数	監視体制 PCR陽性率	感染の状況		
	病床のひっ迫具合					新規報告数	※参考 直近1週間と 先週1週間の 比較	感染経路 不明割合
	病床全体	うち重症者用病床	入院率					
ステージⅢ指標 (ステージⅣ指標)	確保病床の使用率20%以上 (50%以上)		40%以下 (25%以下)	人口10万人当たり の全療養者数 20人以上 (30人以上)	5%以上 (10%以上)	1週間 10万人当たり 15人以上 (25人以上)	直近1週間が 先週1週間より 多い	50%以上
埼玉県	70.7% (1,240/1,753)	78.5% (164/209)	—	—	17.0%	158.9人	1.06	52.9%
東京都	69.1% (4,124/5,967)	※1 (68.4%) (268/392)	9.9%	299.2人	21.5%	234.3人	1.09	60.3%
神奈川県	81.8% (1,693/2,070)	87.5% (245/280)	9.6%	190.4人	37.0%	184.3人	1.16	68.7%
※8/23時点 千葉県	79.3% (1,087/1,371)	77.3% (102/132)	7.9%	220.1人	29.0%	172.5人	1.31	77.8%

※各自治体HP等による ※1 東京都の定義による重症者数を計上

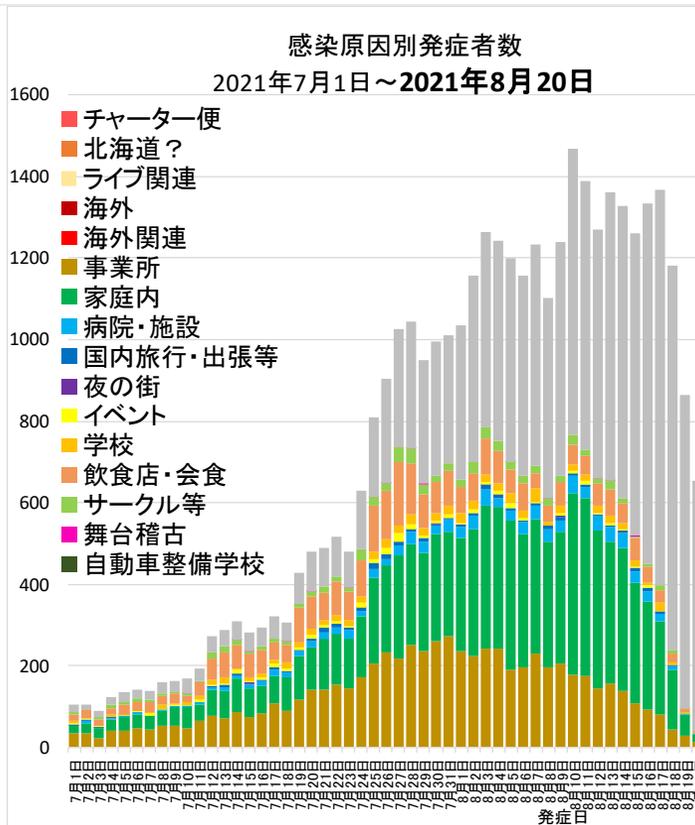
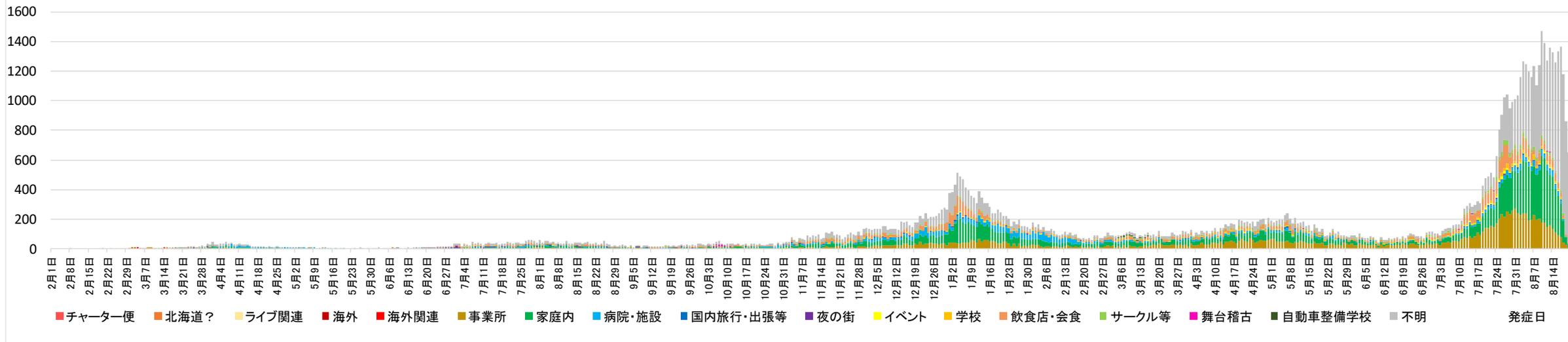
年齢別発症者数(2020年2月1日～2021年8月24日)

資料 9



※越谷市原因集計は7/27発表、
 さいたま市原因集計は7/29発表まで
 8月1日発表日以降発症日不明の患者が約7.8% (2087名) あり

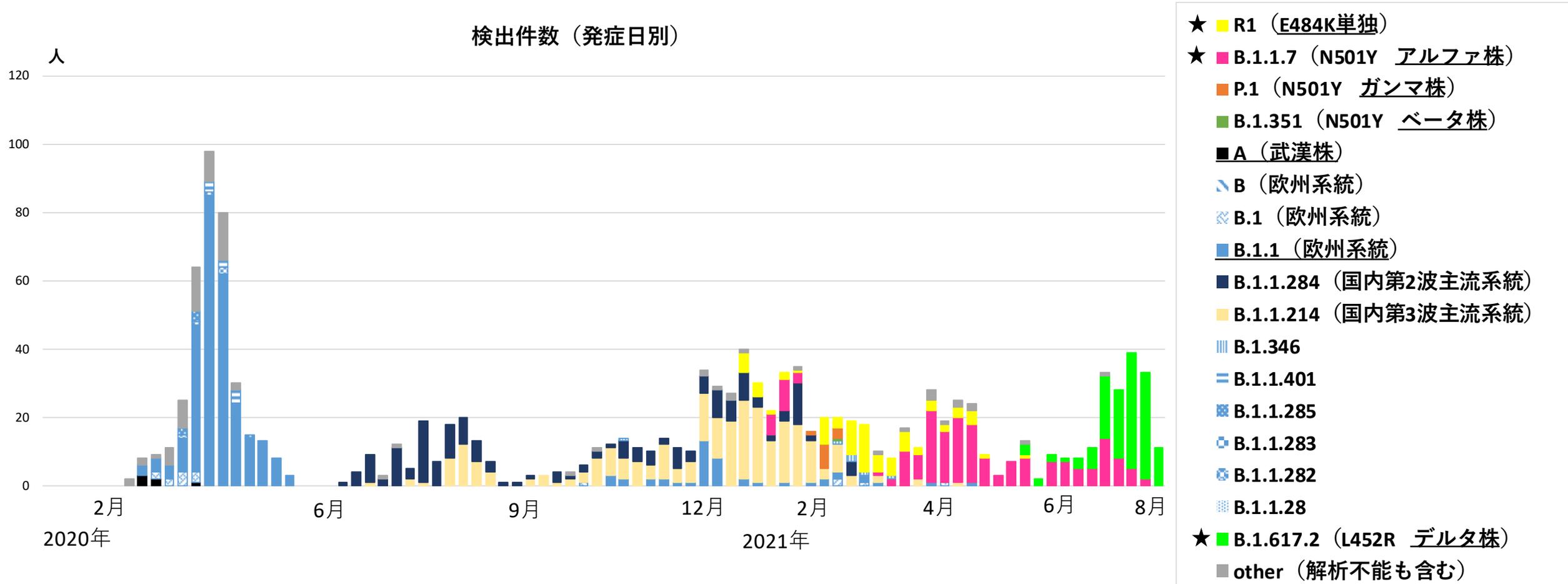
感染原因別発症者数(2020年2月1日～2021年8月20日)



※越谷市原因集計は7/27発表、
さいたま市原因集計は7/29発表まで
8月1日発表日以降発症日不明の患者が約7.8% (2087名) あり

COVID-19のゲノム分析状況（発症日別）①

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

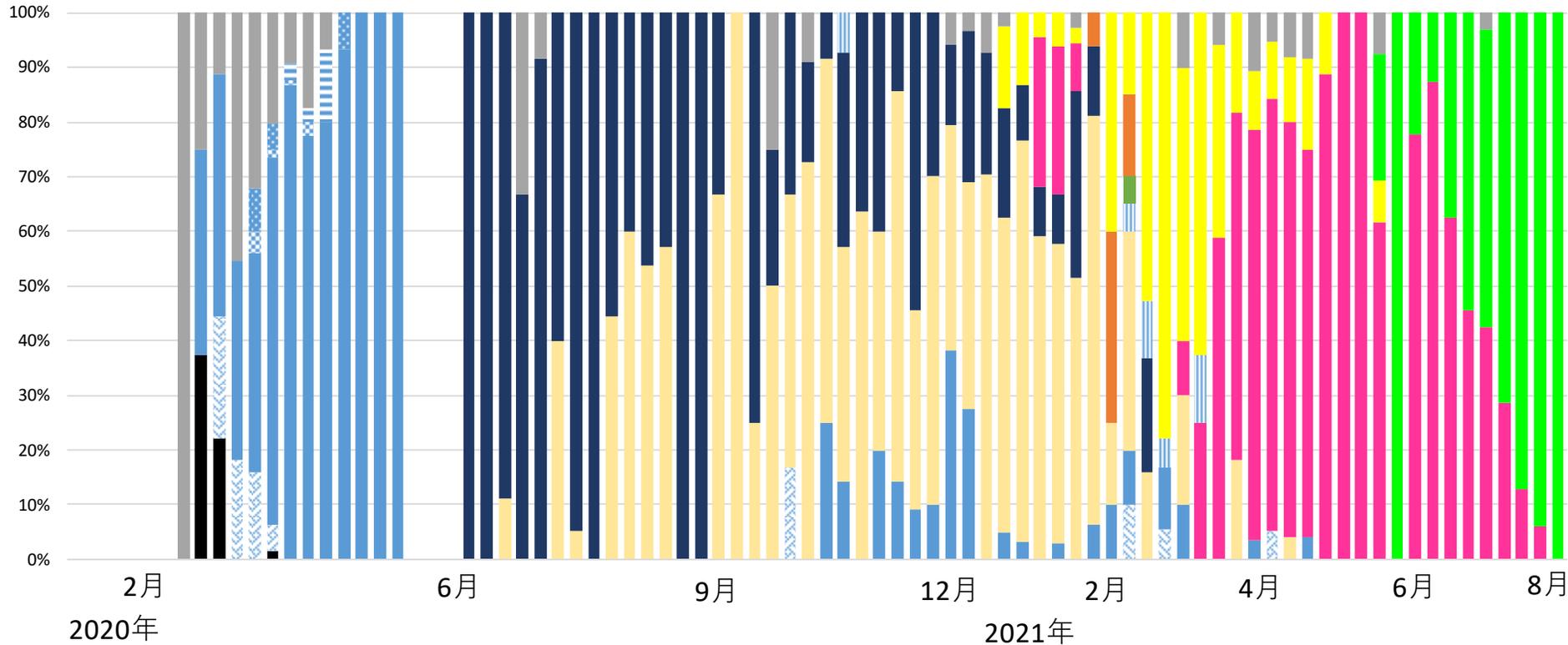


※2021.2月下旬以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施

COVID-19のゲノム分析状況（発症日別（割合））①

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

検出割合（発症日別）



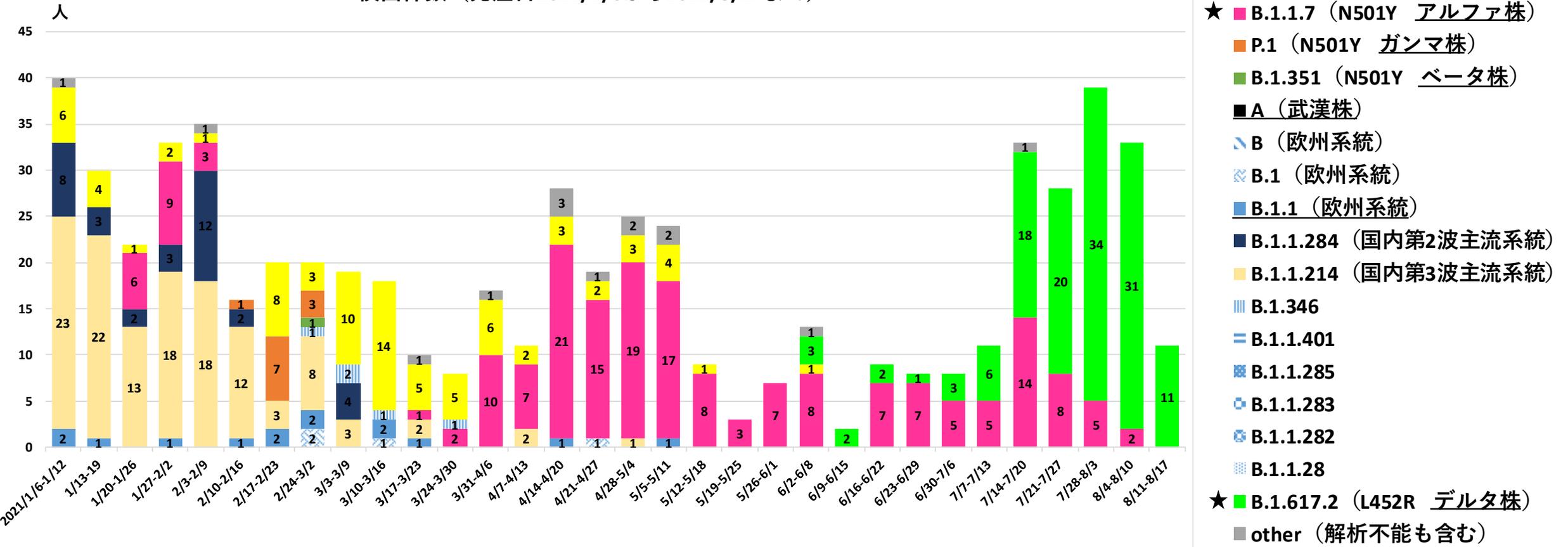
- ★ R1 (E484K単独)
- ★ B.1.1.7 (N501Y アルファ株)
- ★ P.1 (N501Y ガンマ株)
- ★ B.1.351 (N501Y ベータ株)
- ★ A (武漢株)
- ★ B (欧州系統)
- ★ B.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1.284 (国内第2波主流系統)
- ★ B.1.1.214 (国内第3波主流系統)
- ★ B.1.346
- ★ B.1.1.401
- ★ B.1.1.285
- ★ B.1.1.283
- ★ B.1.1.282
- ★ B.1.1.28
- ★ B.1.617.2 (L452R デルタ株)
- ★ other (解析不能も含む)

※2021.2月下旬以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施

COVID-19のゲノム分析状況（発症日別）② (2021/1/6~8/17)

(埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター）)

検出件数（発症日2021/1/6から2021/8/17まで）



※2021.2月下旬以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施

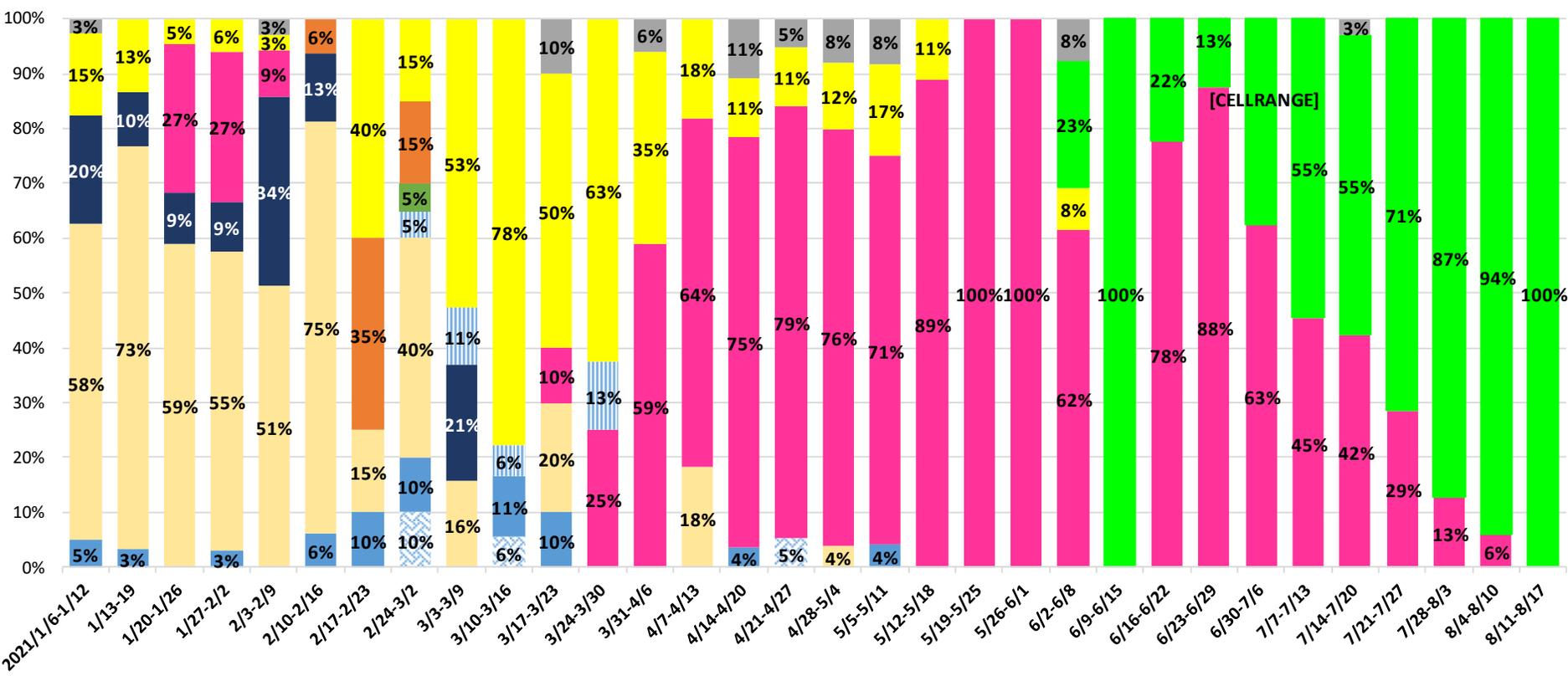
COVID-19のゲノム分析状況（発症日別（割合））②（2021/1/6～8/17）

8/20現在

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

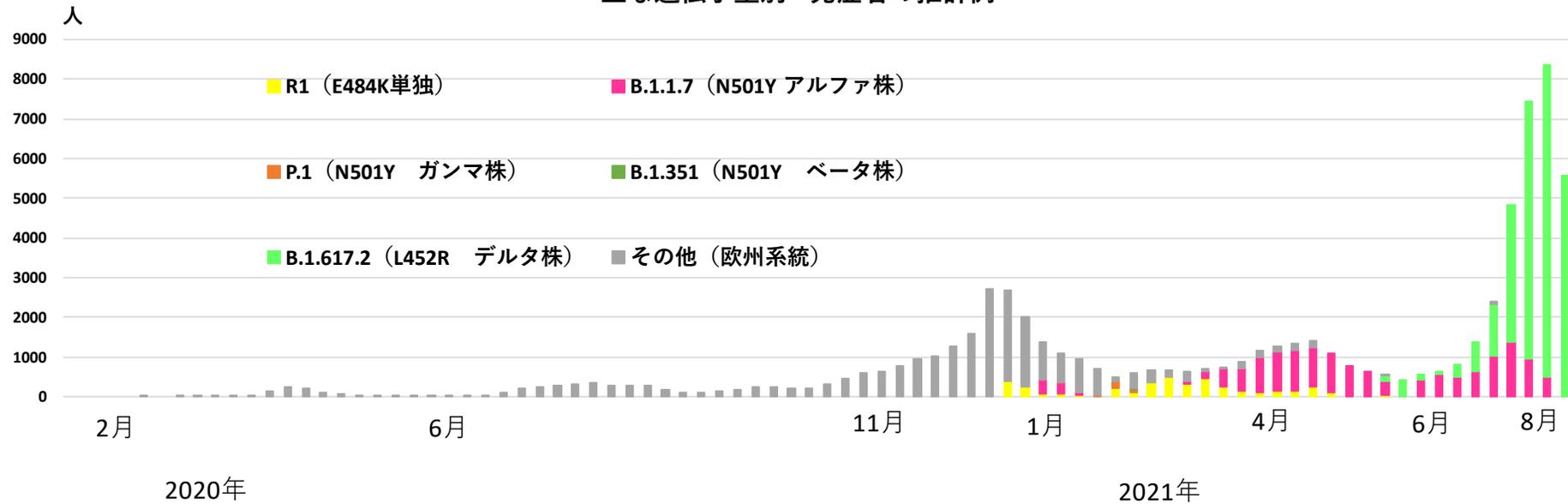
検出割合（発症日2021/1/6から2021/8/17まで）

- ★ R1 (E484K単独)
- ★ B.1.1.7 (N501Y アルファ株)
- ★ P.1 (N501Y ガンマ株)
- ★ B.1.351 (N501Y ベータ株)
- ★ A (武漢株)
- ★ B (欧州系統)
- ★ B.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1.284 (国内第2波主流系統)
- ★ B.1.1.214 (国内第3波主流系統)
- ★ B.1.346
- ★ B.1.1.401
- ★ B.1.1.285
- ★ B.1.1.283
- ★ B.1.1.282
- ★ B.1.1.28
- ★ B.1.617.2 (L452R デルタ株)
- ★ other (解析不能も含む)

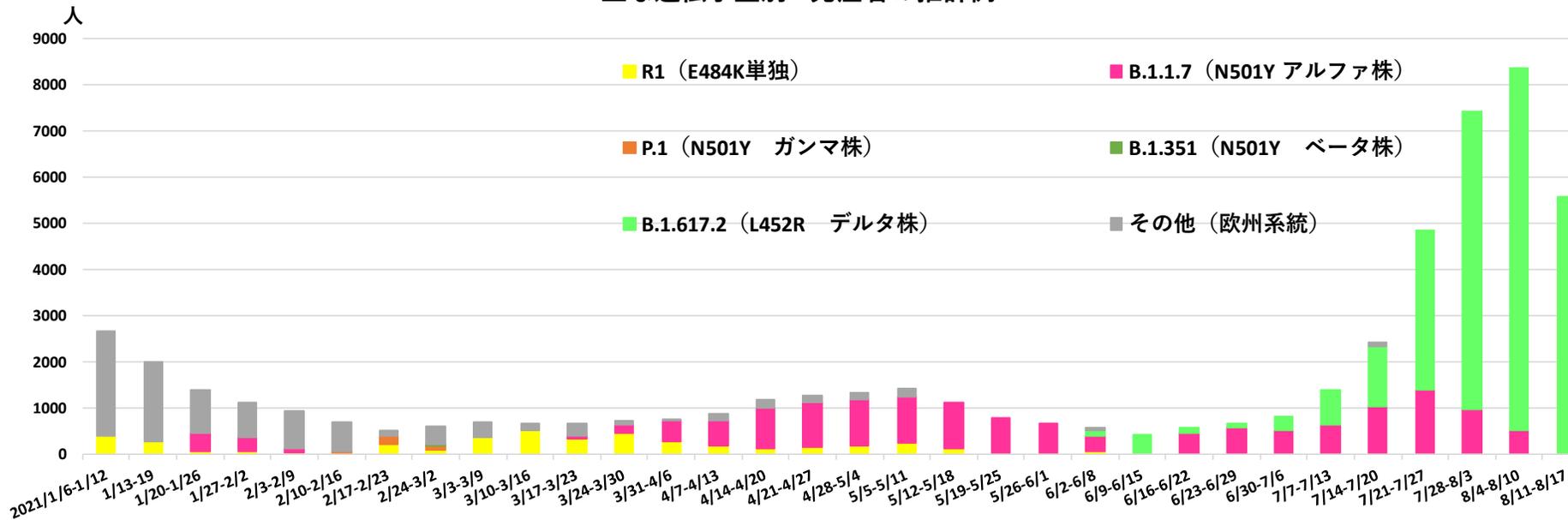


※2021.2月下旬以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施

主な遺伝子型別 発症者の推計例



主な遺伝子型別 発症者の推計例



埼玉県内のL452R変異株PCR検査の実施状況

資料10

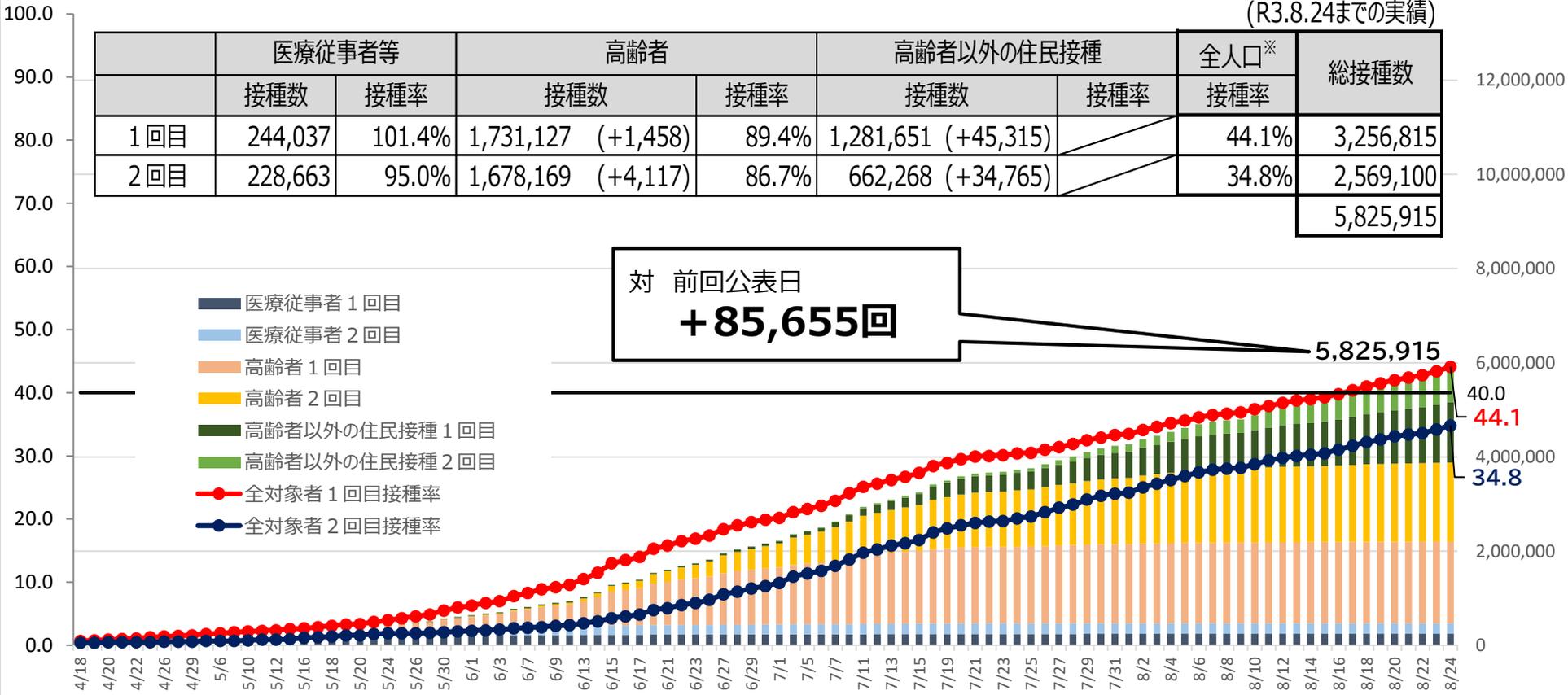
	新規感染者 (a)	検査実施数 (b)			検査実施率 (c) b/a	変異株PCR 陽性者数 (d)	陽性率 (e) d/b
			(行政)	(民間)			
5/16-5/30	-	30	30	0	-	0	0.0%
5/31-6/6	737	29	25	4	3.9%	0	0.0%
6/7-6/13	593	73	21	52	12.3%	0	0.0%
6/14-6/20	491	417	46	371	84.9%	15	3.6%
6/21-6/27	654	360	50	310	55.0%	20	5.6%
6/28-7/4	760	369	44	325	48.6%	50	13.6%
7/5-7/11	985	450	44	406	45.7%	74	16.4%
7/12-7/18	1,754	686	65	621	39.1%	251	36.6%
7/19-7/25	2,599	895	95	800	34.4%	424	47.4%
7/26-8/1	5,562	2,133	130	2,003	38.3%	1,575	73.8%
8/2-8/8	8,282	3,978	198	3,780	48.0%	3,398	85.4%
8/9-8/15	10,350	3,224	176	3,048	31.1%	2,901	90.0%
8/16-8/22	11,949	4,872	271	4,601	40.8%	4,557	93.5%
全検査期間 (R3.5/31~8/22)	44,716	17,486	1,165	16,321	39.1%	13,265	75.9%

新型コロナウイルスワクチンの接種実績

資料 1 1

(R3.8.24までの実績)

	医療従事者等		高齢者		高齢者以外の住民接種		全人口*	総接種回数
	接種数	接種率	接種数	接種率	接種数	接種率	接種率	
1回目	244,037	101.4%	1,731,127 (+1,458)	89.4%	1,281,651 (+45,315)		44.1%	3,256,815
2回目	228,663	95.0%	1,678,169 (+4,117)	86.7%	662,268 (+34,765)		34.8%	2,569,100
								5,825,915



※「医療従事者」はV-SYS、「高齢者」「高齢者以外の住民接種」はVRS(最新の実績値)からそれぞれ数値を参照
 全人口の接種率は、便宜上、R2.1.1時点の埼玉県の住基人口(739万43人)に対する、表中の接種回数合計の割合から算出
 医療従事者等 1 回目は、県に接種券付き予診票の申込みがあった約24万人の接種が完了

埼玉県での運用

- ・ 対象者は、発症から 7 日目以内であり、酸素吸引が不要で軽症だが重症化リスク因子を有する者
- ・ 8 月 1 6 日から拠点病院などに薬剤の在庫配置[※]による適時投与を開始。

※原則として医療機関での在庫保有は認められていないが、国から特例で認められたもの

- ・ 8 月 2 2 日までの一週間に 3 2 人に投与を実施。

投与例

	性別	年齢	BMI	基礎疾患	症状	体温	SpO2	副反応・予後
事例1	男性	50代	<u>31.2</u>	なし	発熱、咳、痰、下痢	36.6℃	97%	副反応なし
事例2	女性	50代	17.5	<u>がん</u>	発熱、咳、咽頭違和感	36.8℃	99%	投与後夜間に発熱あり、解熱剤服用で対応、翌朝解熱。
事例3	女性	50代	<u>30.2</u>	なし	咽頭通、咳、味覚嗅覚障害	37.5℃	97%	副反応なし

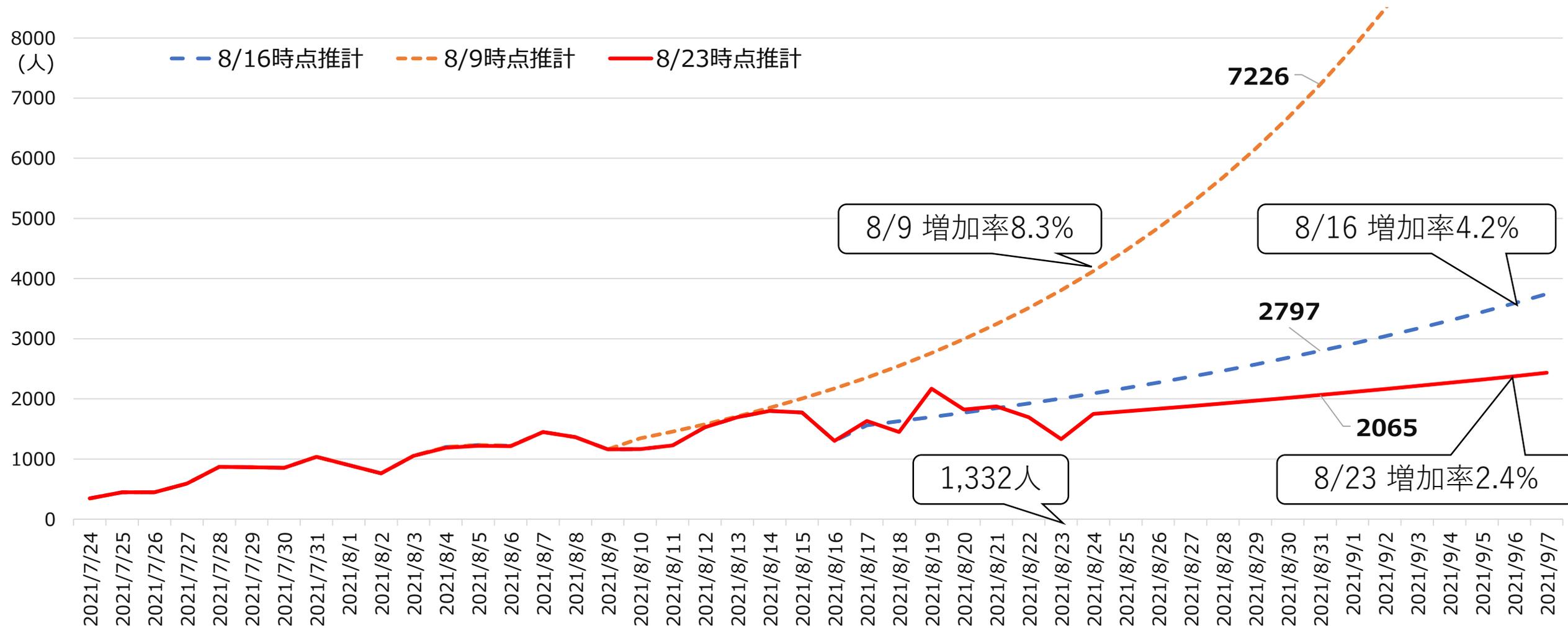


課 題

- 重症化防止効果については現状ではまだ確認できていないが、実施医療機関からは、投与後の目立った副反応もなく経過は順調との報告。
- 今後とも治療機会の拡大を図る必要があるが、投与対象者が入院患者に限定されていることから、受入病床を占有することで陽性者の受入れへの影響が懸念される。
- クリニックなどの中小医療機関での実施を進めるとともに、抗体カクテル療法の外来や自宅での適用について国へ強く要望している。

新規陽性者数の見込み

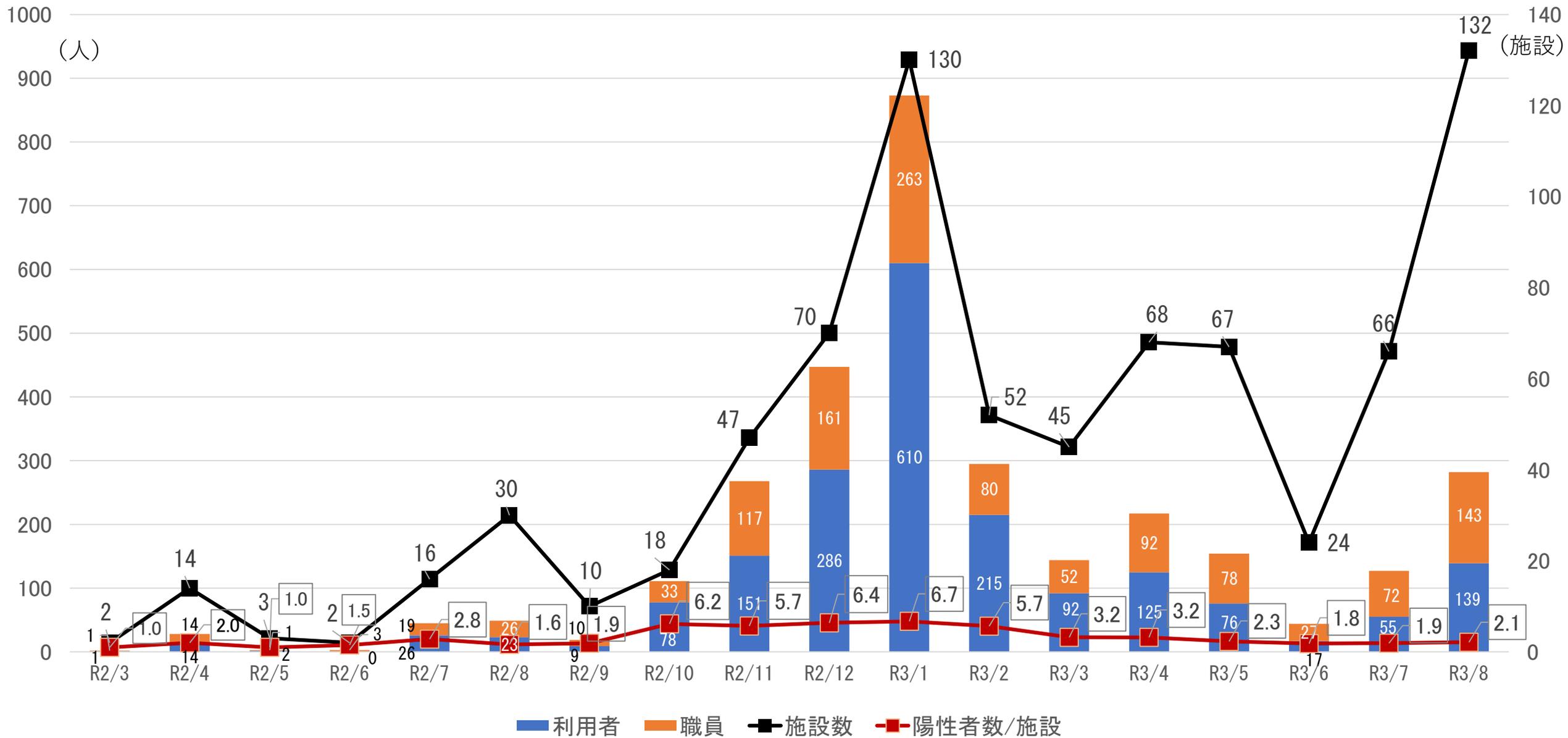
- 8月23日の新規陽性者数は1,332人 (一週間平均は1,711人) (※過去最高は8/19:2,169人)
- 8月23日までの過去 2 週間の実績から推計すると、増加傾向は続いているものの、8月16日時点(一週間前)に比べて増加率は約半分(4.2→2.4)、8月9日時点(二週間前)に比べて4分の1程度(8.3→2.4)となっている。
- 8/31日時点の推計値は7,226人(二週間前)→2,797人(一週間前) →2,065人となっている。



高齢者施設における感染発生施設数及び陽性者数(職員・利用者)

資料 1 4

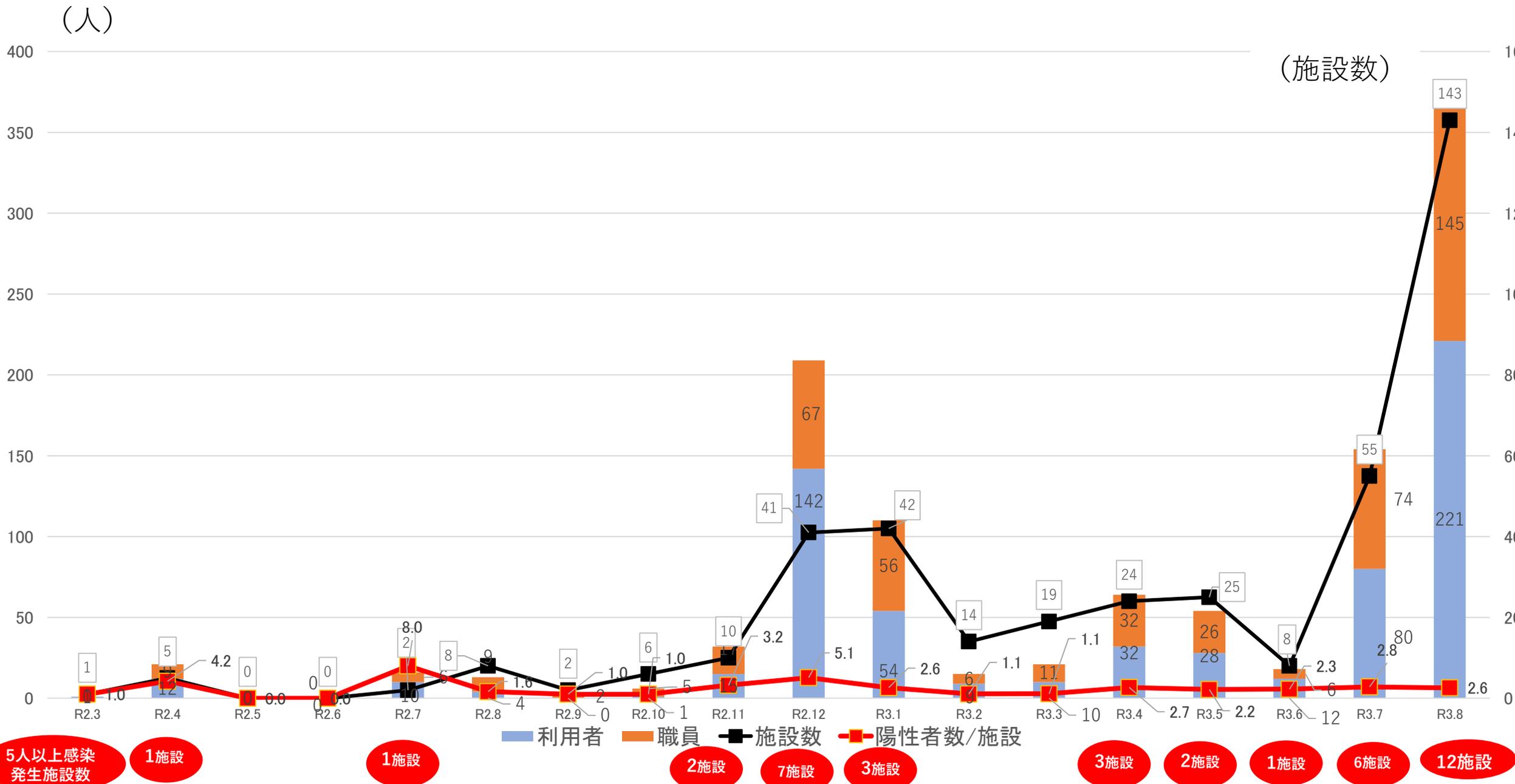
(初発日ベース) 令和3年8月24日現在



5人以上感染発生施設数: 1施設, 2施設, 1施設, 1施設, 3施設, 14施設, 19施設, 32施設, 14施設, 5施設, 14施設, 4施設, 2施設, 8施設, 8施設

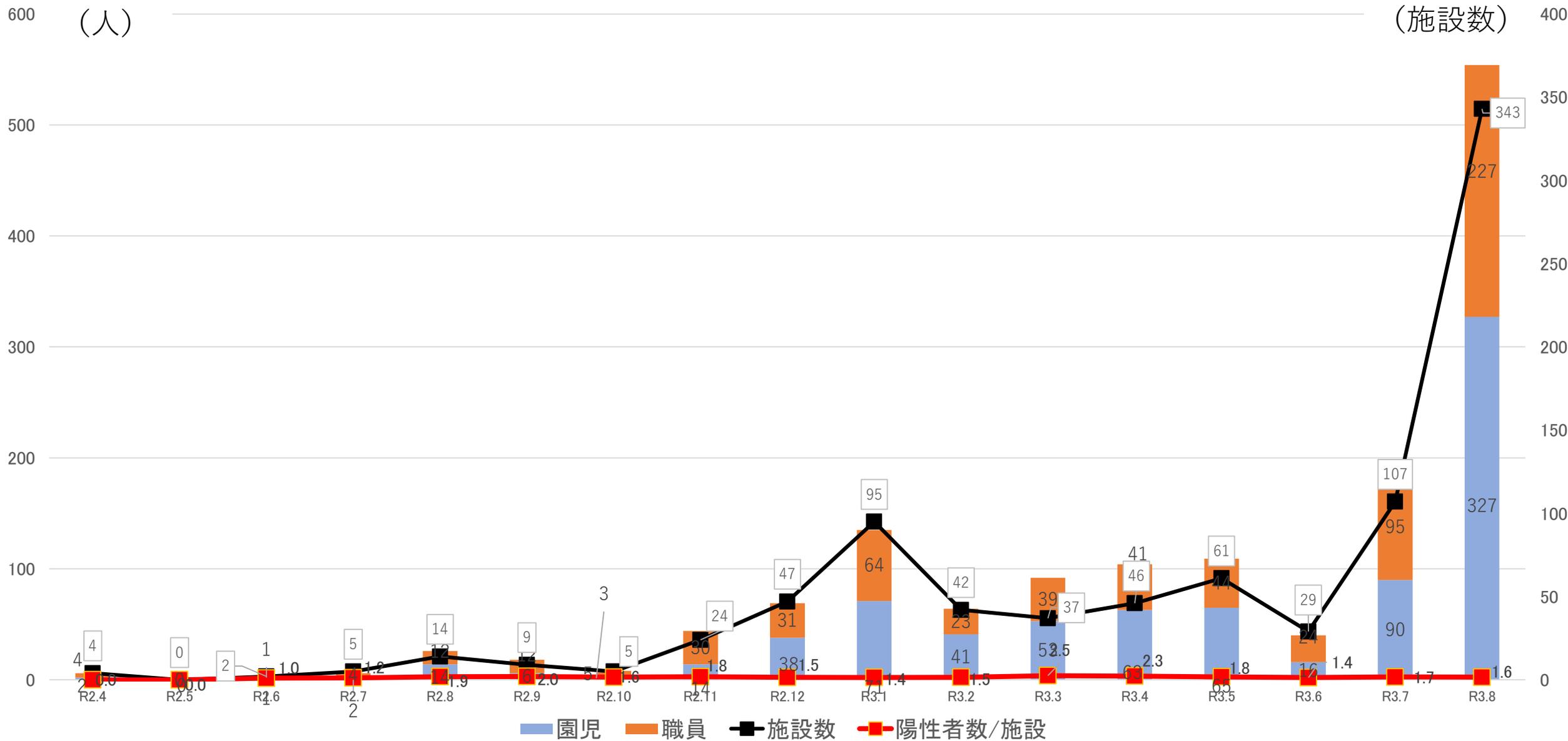
障害児者施設における感染発生施設数及び陽性者数(利用者・職員)

令和3年8月24日現在



保育所における感染発生施設数及び陽性者数(園児・職員)

令和3年8月24日現在



5人以上感染発生施設数

1施設

1施設

3施設

3施設

3施設

2施設

4施設

6施設

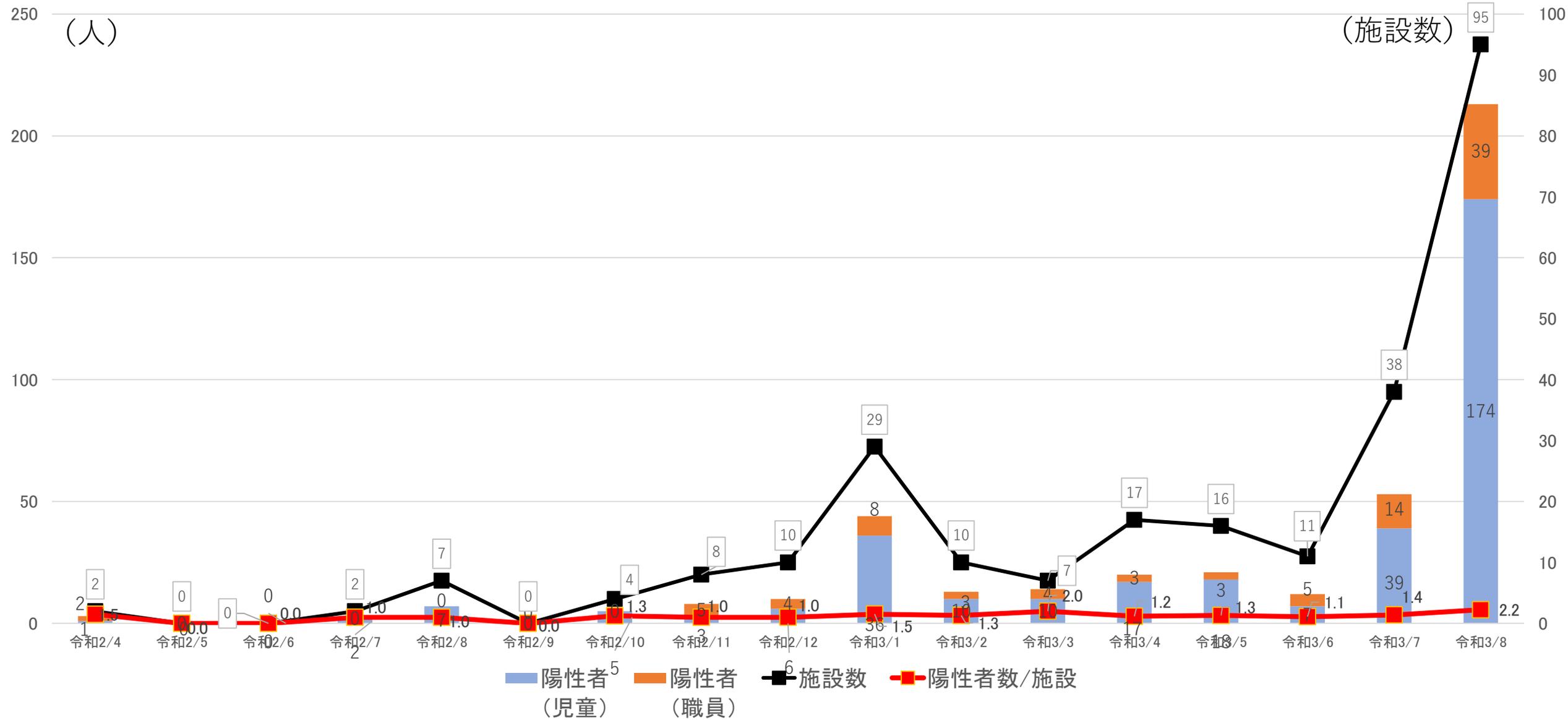
2施設

8施設

14施設

放課後児童クラブにおける感染発生施設数及び陽性者数(児童・職員)

令和3年8月24日現在



5人以上感染発生施設数

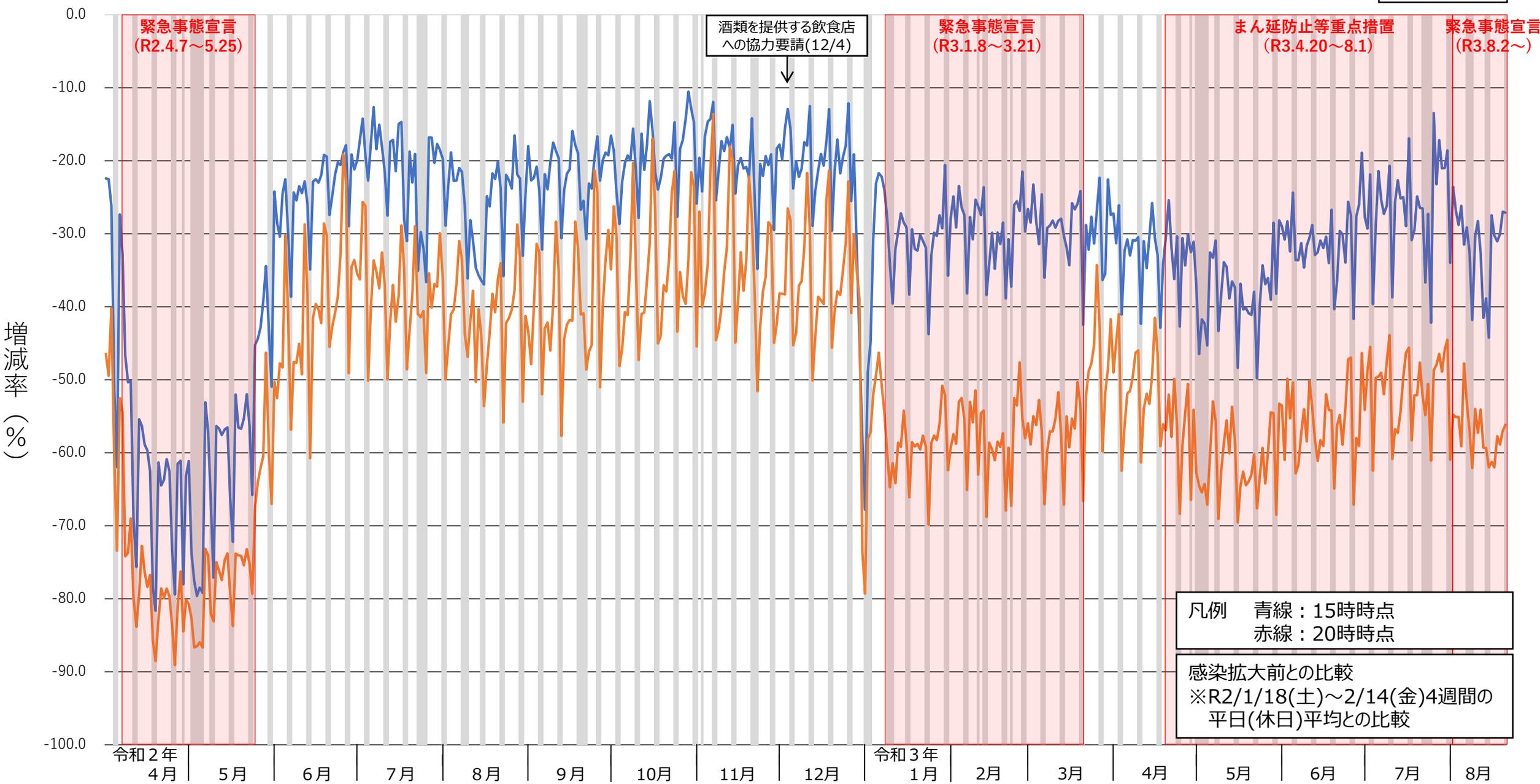
1施設

1施設

7施設

大宮駅周辺（半径500m）1日当たり滞在者増減率（居住者を含まない）

資料 1 5



※データ出典：KDDI Location Analyzer (KDDIがauスマートフォンユーザー同意のもとで取得し、誰の情報であるかわからない形式に加工した位置情報データおよび属性情報 (性別・年齢層) を使用しています。)

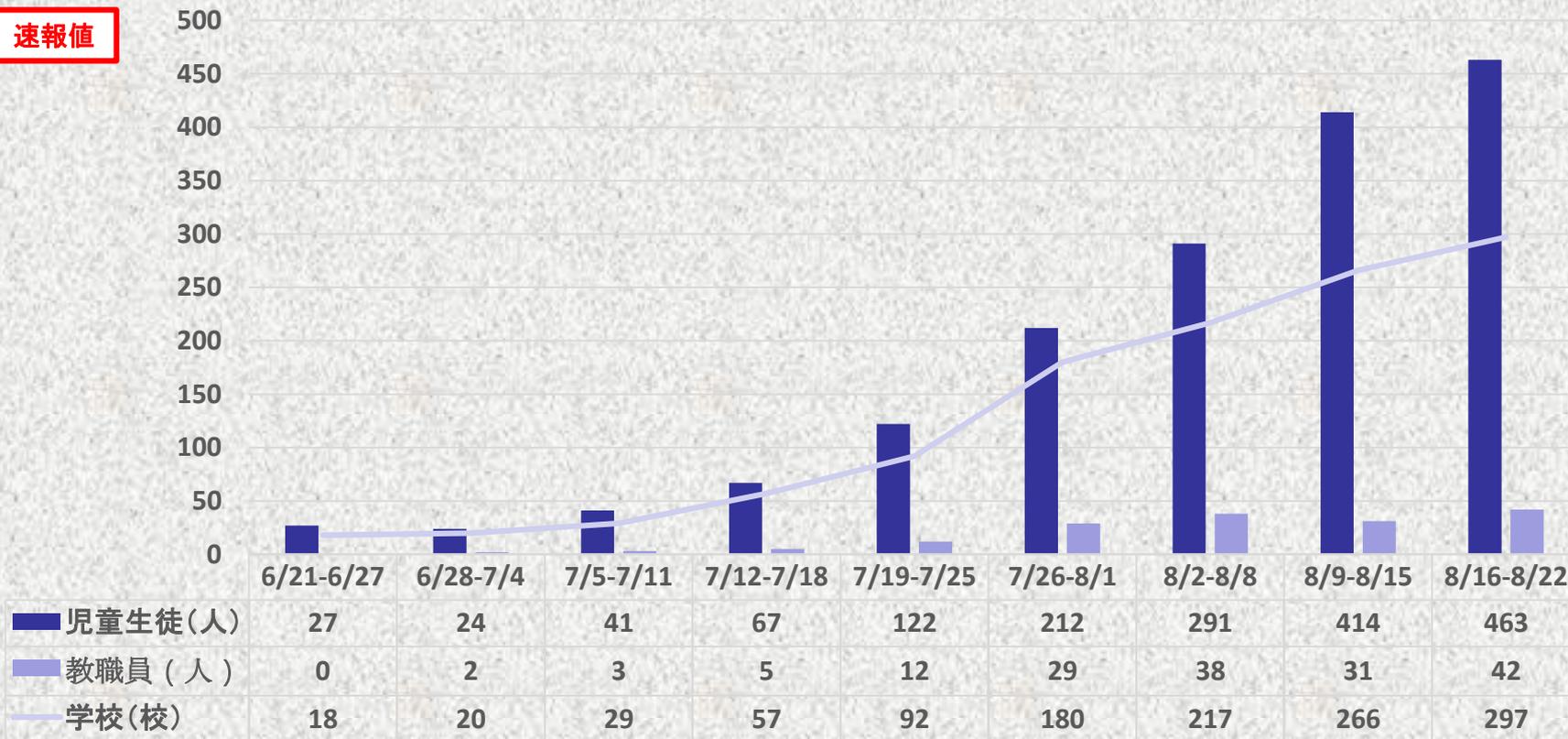
市町村立小・中学校における新型コロナウイルス感染状況

資料16

令和3年度 陽性者人数・発生校数（週間）

陽性判明日ベース

速報値



※令和3年8月23日(月)までに各教育事務所から報告のあった人数及び校数

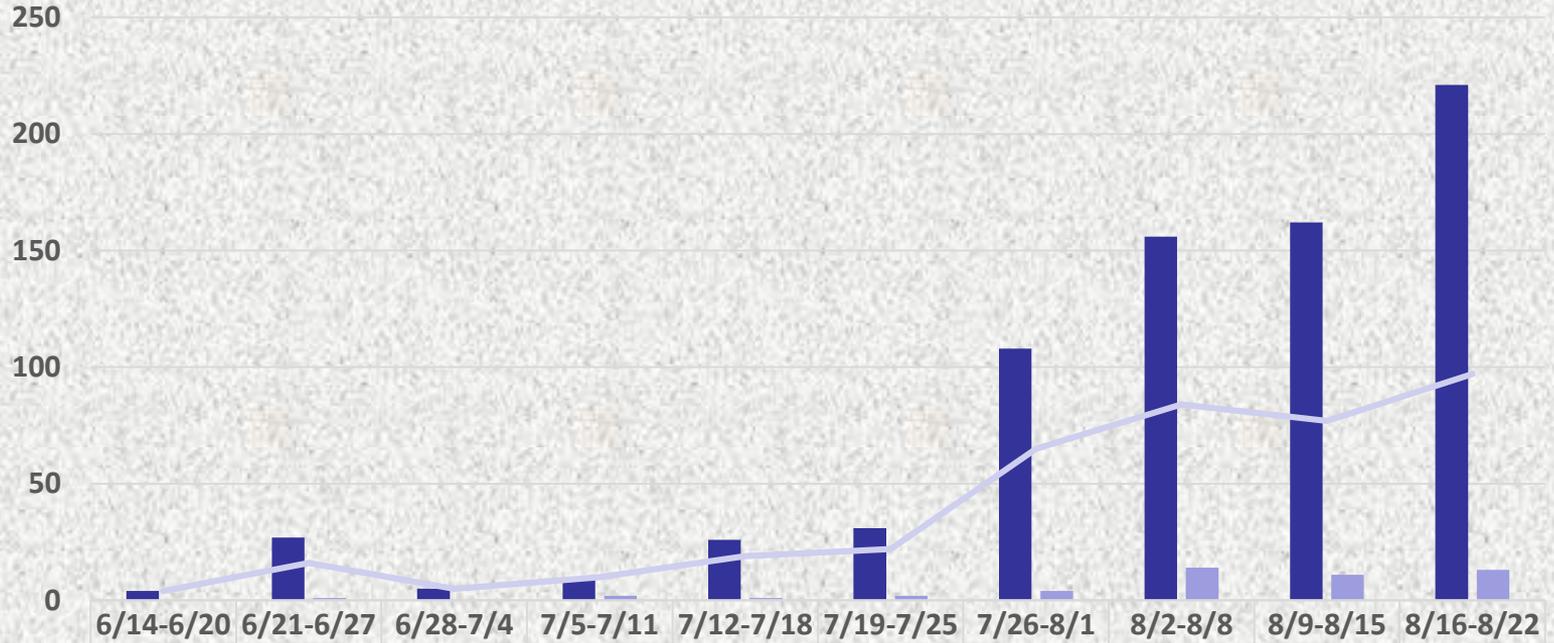
(さいたま市を除く)

県立高校における新型コロナウイルス感染状況

令和3年度 陽性者人数・発生校数（週間）

陽性判明日ベース

速報値



■ 生徒(人)

4

27

5

9

26

31

108

156

162

221

■ 教職員(人)

0

1

0

2

1

2

4

14

11

13

— 学校(校)

4

16

5

10

19

22

65

84

77

97

※令和3年8月23日(月)までに学校から報告のあった人数及び校数

(特別支援学校を除く)

夏季休業終了後の県立学校の対応(緊急事態宣言期間中)

基本的な感染防止対策に加えて以下の対策を実施

1.学校における感染防止対策：3つの柱

第1の柱 授業における対策

- 児童生徒間の間隔は可能な限り2m
 - マスクの正しい着用の徹底・不織布マスク効果の周知
 - 分散登校とオンライン学習の併用
 - 始業時刻の繰り下げ及び短縮授業
 - 感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い活動の中止
 - ・音楽における近距離で行う合唱及び管楽器演奏
 - ・家庭科における調理実習
 - ・保健体育における密集する運動及び近距離で組み合ったり接触したりする運動 等
- * 特別支援学校については、児童生徒の障害の状況、学校の実情等を踏まえて対応

第2の柱 部活動・学校行事における対策

- 部活動は、平日のみ週2回、90分以内、校外活動は禁止
※ 公式大会やコンクール等に出場する場合を除く
- 泊を伴う修学旅行等は、延期又は中止
- 県境を越える泊を伴わない遠足等は、延期又は中止
- 文化祭・体育祭等の学校行事は、児童生徒及び教職員のみで実施

第3の柱 陽性者発生時の拡大防止対策

- 感染管理認定看護師による早期支援(eMAT)

2.家庭へのお願い

- 児童生徒及び同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合は、登校せずに自宅での休養を徹底

※市町村教育委員会に対し、県立学校の対応を踏まえ、各地域の感染状況等も考慮した上で、適切な対応を要請